

# 町の森林・林業マスタープランを策定

まちの面積の90%を山林が占めています。町では、一般民有林の森林・林業の「目指すべき目標」や「進むべき方向」などを見出すため、昨年6月から有識者や林業関係者で組織する「南富良野町森林・林業マスタープラン策定委員会」において審議され答申を受け、平成24年3月に南富良野町森林・林業マスタープラン（基本計画）を策定しました。

このマスタープランは、森林の取扱いの基本方針であり森林所有者や事業者の主体性や独自性を尊重しつつ、南富良野町により良い森林・林業のために協力し合うためのもので、森林・林業に関する3つの目標を定め、基本的な管理指針と町内関係者の情報の共有化、重点的に取り組むべき7つの具体的個別プランなどで構成されています。

## 南富良野町森林・林業マスタープラン

計画策定年度 平成23年度



【北海道南富良野町】

## 概要

### 3つの目標

- 健全な森林
- 林業と環境保全の調和
- 元気な森林・林業のまち

### 森林の管理指針

森林の取扱いは、基本的に森林所有者の経営方針（意向）によるべきものですが、森林の健全性確保や周辺環境との調和を図るため、町として一般民有林への基本的な管理指針を定めました。

- ①人工林の適正な密度管理
- ②沢が濁らない森林の取扱い
- ③残存木に傷をつけない施業と腐朽が進む前の利用
- ④皆伐地の小面積・分散化の配慮と植栽の励行
- ⑤地域林業としての年齢分布の平準化

### 情報の共有

施業の合理化や周辺環境と調和する森林施業を実現するために、町内森林関係者の施業を行う時期や場所などの計画について情報の共有化を図るため、年1回程度の

### 7つの個別プラン

- 3つの目標を推進するため、重点的に取り組む7つの具体的個別プランを定め、それぞれの課題について解決および具体化するために必要な施策を講じます。
- 民有林振興対策プラン
  - 「現場技術者」支援プラン
  - かなやま湖水源の森整備プラン
  - 町有林経営プラン
  - イトウを守る森林整備プラン
  - 木質バイオマスエネルギー活用プラン
  - 極相の森整備プラン



策定委員会の様子

## 〇7つの個別プラン概要

### 1. 民有林振興対策プラン

民有林の森林管理は「森林所有者」「林業事業者」「森林作業員」の3者により成り立ち、民有林の継続的発展を目指すため、「三方よし」の安定的な関係の構築を図ります。

#### ■3者の役割と重点事項

- ・森林所有者～ご自身を含め、第3者に委託するなど誰かが森林を管理している状態にする。
- ・林業事業者～森林所有者が満足するサービスを提供することと、森林作業員が安全にやりがいを持って働ける環境を整えることが林業事業者の大切な役割で、まさしく「三方よし」の要です。
- ・森林作業員～森林整備などの森林所有者へのサービスを直接行い、林業事業体に利益を生み出すのは森林作業員です。そのためには現場での創意工夫や提案が必要です。

#### ■重点事項

- ①森林組合を中心に「森林施業プランナー」と、施業の集約化と地域に根ざした林業事業者の育成に努める。
- ②地域の森林施業体系を構築し、森林施業の品質向上と所有者の負担軽減に努める。
- ③質の高い森林管理のために森林の経歴や情報を『森林情報データベース』化し、活用する検討を進める。

### 2. 『現場技術者』支援プラン〈なぜ現場技術者なのか？〉

#### ■森林作業員から『現場技術者』へ

『安全・品質・効率』の3要素を高い次元で確保しながら、一連の森林作業を行うことは決して簡単なことではありません。高い技術や技能が必要な森林作業ですから、それに従事する作業員は“現場に対応できる技術者”として職能の向上を目指す必要があります。このマスタープランでは林業現場で実際に森林作業を行う人（森林作業員）のことを、『現場技術者』として理解します。

#### ■森林作業をより魅力的な仕事とするために、4項目を重要課題として取り組みます。

- ①安全の確保
- ②安定的な事業量の確保
- ③所得等待遇の改善
- ④誇りとやりがいを高める

【現場技術者の所得待遇の改善には、事業体に十分な利益があり、現場技術者にまでそれが還元される体制を整える必要があります。誇りとやりがいを高めるためには、施業プランナーなどの森林の未来をデザインする側と現場技術者が、現場の森林に対する長期目標や具体的作業方針を共有し、やりがいを持って日常の作業ができることが重要です】

### 3. かなやま湖水源の森整備プラン

必要な整備がされず管理放棄状態の森林には、森林組合が中心となって所有者に森林の整備を働きかける。森林所有者が管理を放棄し、再造林されずに皆伐される恐れのある森林は、森林経営に意欲のある方への林地の斡旋や譲渡の他、管理委託、施業代行などの手段も必要で、財政状況に応じて町が取得することも検討し、安定した水資源の確保に努めます。

### 4. 町有林経営プラン

町有林は、公益的機能の高度発揮が期待されています。また、計画的な森林整備を行うことで、地域雇用の安定的創出に寄与することも重要な社会的役割であり、4項目の町有林の管理理念により町有林管理を行います。

- ①健全な森林の育成
- ②周辺環境に配慮した森林管理
- ③持続可能な循環施業
- ④地域の模範林としての役割

情報交換会を実施するよう努めます。